

平成29年度 入学試験問題

国語・社会

(50分)

(国語100点・社会50点)

受験 番号		氏  名	
----------	--	------------	--

注意事項

- ① 監督の指示があるまで中を開けないこと。
- ② 解答は、全て「解答用紙」に記入すること。  
※ 字数制限がある問題は、句読点・記号も字数に含む。
- ③ 質問（印刷不明のところ）がある、鉛筆などを落とした、トイレに行きたくなった、気持ちが悪くなった、などの場合は静かに手をあげること。
- ④ 携帯電話は、音が出ないように電源を切るかバッテリーをはずし、カバンにしまっておくこと。
- ⑤ 「社会」の問題は裏の表紙の側から始まります。



名古屋経済大学市邨中学校

□ 次の漢字をひらがなにし、——線部のカタカナを漢字にしなさい。また、送りがなが必要な場合は送りがなも答えなさい。

- ① 外科    ② 木刀    ③ 羽毛    ④ 夏至    ⑤ 迷子    ⑥ 軽率    ⑦ 問答  
⑧ 家をカイチクする。    ⑨ 実力をハッキする。    ⑩ キノクを守る。  
⑪ ナマイキな人。    ⑫ ケンコウに気をつける。    ⑬ 下にタレル。  
⑭ さそいをコトワル。    ⑮ 息をスウ。

□ 次の( )に適切な語を入れ、慣用句を完成させなさい。また、その意味を後から一つずつ選びなさい。

- ① 骨が( )れる    ② 鼻が( )い    ③ 手塩に( )  
④ 口が( )い    ⑤ しのぎを( )る

- ア 自らめんどろをみて、大事に育ててあげる。    イ 言うてはならないことをすぐにしゃべってしまう  
ウ 同じことを何度も聞かされて、うんざりする。    エ 苦労する。  
オ あることを実行するのをためらう。    カ なんとなく、何かかが起こりそうな予感がする。  
キ おたがいに、はげしく争う。    ク とくいになる、じまんする。

□ 次の熟語の構成はあとのアからオのどれになるか。最も適切なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 清水    ② 県営    ③ 非常    ④ 作文

ア 上の漢字が主語、下の漢字が述語であるもの。

イ 上の漢字が下を修飾するもの。

ウ 似た意味の漢字が並ぶもの。

エ 下の漢字が、上の漢字の目的語( )を、( )になっっているもの。

オ 下の言葉の意味を打ち消す漢字が上につくもの。

四 次のカタカナを漢字にし、並び替え、四字熟語を作りなさい。

(例) ザイ 今 東 古 ↓ 古今東西

- ① 命 タイ 絶 絶 ② 語 道 ゴン 断 ③ 苦 苦 八 シ  
④ 心 ドウ 一 体 ⑤ ニュウ 刀 単 直

五 次の漢字に共通する部首の名前を答えなさい。

- ① 話 試 計 ② 複 補 被 ③ 海 池 液 ④ 利 刊 別

六 次の文から名詞(物や事)からの名前を表す言葉(をすべてぬき出しなさい)。

- ① 東と西の地域活動。 ② 店員からおつりをもらう。 ③ 兄と広いプールで遊ぶ。  
④ 村には古い神社がある。 ⑤ 仲間が十人も出来る。

七 次の——線部の敬語表現で正しいものには○、間違っているものは正しい表現を答えなさい。

- ① お客様が絵を拝見する。  
② 先輩に本をお返しする。  
③ 父がそちらへいらっしやいます。

八 次の文章の( )に入る語句として正しいものをあとのアからウから選び、漢字で答えなさい。ただし送り仮名が必要な場合は送り仮名も答えること。

- ① クラスの足( )が乱れた。 ア あと イ ぶみ ウ なみ  
② 雨降って( )固まる。 ア き イ じ ウ わ  
③ ぼくは、「いつやるの? いままでしょ!」が( )の銘だ。 ア セイザ イ モクヒョウ ウ ザユウ

【九】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

母乳語は具体的なことばです。イヌといえは、本当のイヌ、あるいは、イヌの絵がなくてははいけません。イヌを見たことのない子に、イヌということばを教えることはできないのです。

これにたいして離乳語では、ことばはかならずしも、ものごとと結びついていなくてもよいのです。そのものが実在していなくても、あるかのように、ことばを使うことができるわけです。

たとえとして、イソップ寓話にある、オオカミ少年の話の例にあげてみましょう。

少年が、村人たちに、

「オオカミが来た」

と言ったとき、このことばは、事実とは結びついていませんでした。つまり、ウソだったのです。しかし、村人は、そのことばを本当だと思い、大騒ぎをしました。おもしろがって少年は何度もウソをつき、そのたびに村人はだまされました。何度もくりかえされると、村人はようやく、このことばが事実の裏づけのない、ウソだと悟るのです。

このオオカミ少年のことばが、**A**のひとつです。つまり少年は、**A**を悪用して、村人をおどろかせたのです。

このように、離乳語の特徴のひとつは、ウソがつけるということです。そう言うと、ウソなどつけなくてもよいではないかという人も、いるかもしれませんが、**B**、ウソというのは、人間の文化のなかでは、大切な役割をはたしているのです。

フィクション、創作、発見、発明など、人間が新たに作り出すものはみな、ウソから生まれたマコトといっても過言ではありません。人間は、価値のあるウソをつぎつぎとつくり出しながら、文化を築いてきたのです。ウソは他人の迷惑になることがあるために、モラルとして抑制され、いけないことになっていますが、他方で、人間がウソをつくことができなければ、これまでのような文化が生まれなかったのははつきりしています。文化のむずかしいところでもありません。

こどもが母乳語から離乳語の段階に入り、離乳語の習得がすすんでくると、つくり話やホラ話を喜ぶようになります。この時期に、正直が大切だというのでいっさいウソを認めないようなしつけをしてしまうと、子どもの想像力が萎縮していしまうおそれがあります。子育てをしている母親を見ると、そのようなことが、しばしば起こっていることに気づかされます。

ウソをきびしくいまいめるところでは芸術が栄えないといわれます。ウソは困りますが、自由な想像力を失ってしまっても困るのです。正直を大切にしたい会社では芸術や創造が伸びないのは歴史の示すところです。

ウソは、人の迷惑にならない限りは、許容することも必要です。離乳語は、豊かなウソをつくり出しながら、想像力を高め、頭のはたらきをよくする作用があるのです。母乳語と調和しながら離乳語を発達させるこの時期は、こどもころ、**C**三つ子の魂が、できる時期に当たります。はじめにことばありき、ということばは、三つ子の魂にもいえることなのです。

問一 A に入る適切な語句を文章中から探し、三字で答えなさい。

問二 B、C に入る適切な語をあとのアからエからそれぞれ一つずつ選び記号で答えなさい。

ア つまり    イ そして    ウ また    エ けれども

問三 —— 線部①「価値のあるウソ」とあるが、この言葉の言い換えを文中より五字で探し、答えなさい。

問四 —— 線部①「価値のあるウソ」とは、この文章ではどのようなウソだと説明しているか。例を自分で考え、具体的に説明しなさい。